

上野(八戸工) 4位

個人TTT 工藤(八戸学院) 6位

全日本自転車ロードレース

第86回全日本自転車競技 日、階上町の階上岳登山口
選手権ロードレースは23 周回コースを会場に3

日間の日程で開幕した。初野みなみ(八戸工高出)は、個人タイムトライアルを實施。青森県勢では、工藤めぐみ(AC八戸学院)が6位に入った。

○：女子エリートの上野は上位争いを繰り広げ、昨年と同じ4位に入った。1周目は体力を温存し、2周目で勝負を仕掛けたが、1周目の遅れが響いて惜しくも表彰台を逃した。

1周目の遅れ響く

それでも、リハビリをしてレースに臨み「今の力は出せた」と語る。地元開催で、沿道からはひときり大きな声援を受けた。「応援が力になった。スタート前にも近くに高校の同級生がいて緊張がほぐれた」と笑顔を見せた。



【タイムトライアル女子エリート】6位入賞した工藤めぐみ(AC八戸学院)

タイムトライアルは、カテゴリーによって1周13分5秒から15分30秒までのコースを1〜3周走る。男子は、エリートで石橋孝(青森山田高出)、プリチス・トンアンカーサイクリング、ジュニアで山本真寛(工大一高出、早大)が共

に9位だった。24日は女子エリートと男子U23のロードレースを行う。

(渡部優、中山瑞希) 1〜3位と青森県関係者
◇男子U23(39分) ①西
QADS 16分44秒 ②石原(順

「気持ちよく走った」
○：女子エリートで、6位入賞を果たした工藤。小学生の娘に見守られながら大舞台で納得の走りを見せた。

半年前からこのレースに合わせて調整を進めてきた。だが、コース中盤の起伏と、20度を超える暑さに苦しみ失速。「年々体力的に厳しくなってきている」と言うが、地元開催のうれしさで、沿道からの応援を支えられ、「気持ちよく走ることができた」と笑顔で語った。

- 天童大 16分38秒 ⑧石上(AVC)
- IAIXOIS 16分46秒 37
- ▽ジュニア(13分) ①松田祥位(岐阜第一高) 16分39秒 ②佐藤九州学院高 17分2秒 ③山本(華崎高) 17分22秒 ④山本真寛(早大) 18分14秒 ⑤小笠原一真(工大一高) 19分44秒 47
- ▽U17、U15(13分) ①津田悠(EQADS) 18分6秒 ④四宮(北桑田高) 18分28秒 ⑧槽村(スミタ・エイタイ・パルイス) ミ・ラパネロ 18分31秒 97
- ◇女子U23(28分) ①与那祖恵理(FDJスーパーチーム) 18分31秒 97
- ◇女子U23(28分) ①与那祖恵理(FDJスーパーチーム) 18分31秒 97
- IAFuturescope 36
- 分5秒 62 ②榎原(筑波大) 37分36秒 53 ③唐見(弱虫ペダル) 37分58秒 30 ④上野みなみ シェルブルー鹿屋 38分15秒 88 ⑤工藤めぐみ(AC八戸学院) 40分36秒 54 ⑥青原朱音(八学大) 42分46秒 32
- ▽ジュニア、U17(13分) ①山美寿々(大阪教育大付高天王寺校舎) 18分57秒 71 ②石上(横浜副学館高) 19分33秒 84 ③青原(東北高) 20分32秒 51